



図書館だより

宇都宮市立陽北中学校
令和7年 1月号



新しい年がスタートしました。どんな年にしたいですか？寒い日がありますので、風邪をひかないように気をつけましょう。また、学校図書館をたくさん利用して本も読んでください。心に残る本と出会えるといいですね。今年もどうぞよろしくお願ひいたします。

しおりコンテスト 投票受付中！ 1/17まで！

しおりコンテストにたくさん応募してくださりありがとうございました。ただ今、「陽北 Library」の「しおりコンテスト」のフォームでお気に入りのしおりを2枚選んで1月17日（金）までに送信してください！選ばれたしおりは、特集の本を借りた人にプレゼントをします。後ろには読書標語が書いてあります。

陽北中 Book of the year 2024 結果発表

2024年に読んだお気に入りの本のランキングです！



『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』 汐見夏衛/著 スターツ出版 (127ポイント)

- ・登場人物に感情移入し、今まで読んだ本で一番感動したから。(1年)
- ・映画も公開され人気があり内容が戦争についてなので学べるがあったから。(3年)



『変な家』 雨穴/著 飛鳥新社 (122ポイント)

- ・一枚の間取図から、大きな事件の真実に繋がるところが面白いと思ったから。(2年)



『わたしの幸せな結婚』 顎木あくみ/著 KADOKAWA (65ポイント)

- ・恋愛系が好きで、一話読み終わったら次も読みたいと思ったから。(1年)

4位

『あの星が降る丘で、君とまた会いたい。』 汐見夏衛/著 スターツ出版 (42ポイント)

- ・登場人物の心情が細かく書かれていて面白かったから。(1年)

5位

『響け！ユーフォニアム』 武田綾乃/著 宝島社 (40ポイント)

- ・自分は吹奏楽部に所属しているため、共感できる場所などもたくさんあり、読んでいてとても面白いなと思ったから。(2年)

5位

『変な絵』 雨穴/著 双葉社 (40ポイント)

- ・読み終わったらすべての話がつながっていてすっきりしたから。(3年)

7位

『かがみの孤城』 辻村深月/著 ポプラ社 (37ポイント)

7位

『薬屋のひとりごと』 日向夏/著 主婦の友社 (37ポイント)

7位

『52 ヘルツのクジラたち』 町田そのこ/著 中央公論新社 (37ポイント)

10位

『本好きの下剋上』 香月美夜/著 TOブックス (34ポイント)

ご協力ありがとうございました。学校図書館にありますので、読んでみてください。予約もできます！

(集計ポイント 1位 10ポイント 2位 7ポイント)

詳しくは、「陽北 Library」で結果を発表します。

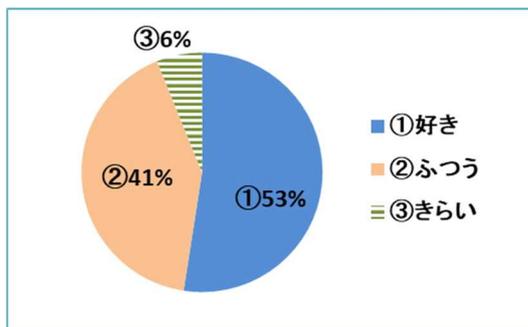


読書アンケート 集計結果

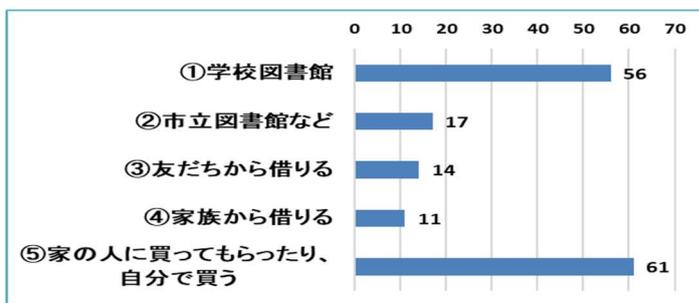


宇都宮市の小中学校で、読書についてのアンケートが行われました。本校も各学年1クラスに代表で、アンケートに答えてもらいました。結果は下記のようにになりました。協力してくれたクラスのみなさん、ありがとうございました。結果をみると、「楽しい」「考える力や想像する力がつく」と回答してくれた人がたくさんいました。これからも、本を読むことを習慣にしてください。

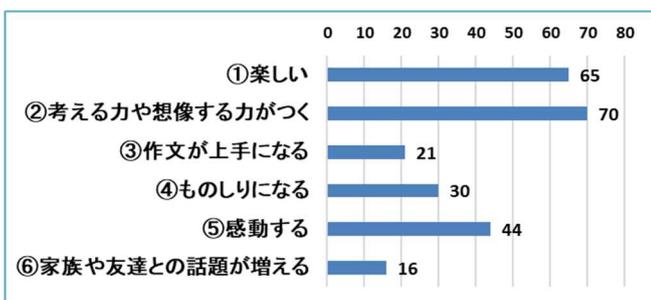
問：あなたは、本を読むことが好きですか？



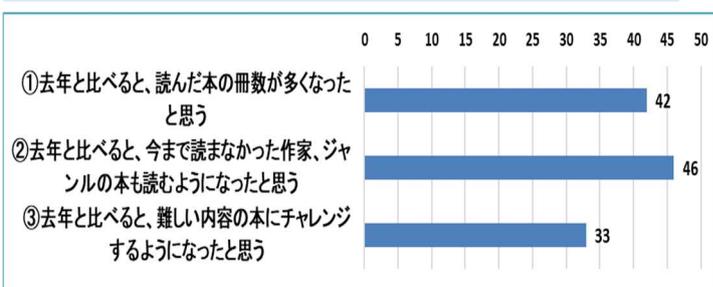
問：あなたは、読む本をどのように用意していますか？（あてはまるものすべて選択）



問：あなたは、読書についてどのように考えていますか？（3つまで選択）



問：この1か月に読んだ本について、あてはまるものをすべて選んでください。



先生方のおすすめの本を紹介します！

須藤智絵先生『頑張りすぎずに、気楽に』キム スヒョン/著 ワニブックス 159/キ

昨年おすすめした「私は私のままで生きることにした」を書いたキムスヒョンさんの本です。「ありのままの自分」で生きることにした私たちが次に目指すのは、幸せに生きるための人間関係を築くこと。誰も1人じゃ生きられない。だから自分が心地よいと思える他者とのバランスを見つけよう。私たちが幸せに生きるために、頑張りすぎず、気楽に、今一度人間関係を見直してみよう！！

秋場有美子先生『ナカスイ 海なし県の水産高校』村崎なぎこ/著 祥伝社 913/ム

栃木県那珂川町の馬頭高校水産科がモデルになっている物語です。

主人公さくらは、普通すぎる自分を変えたくて魚が好きなわけでもないのに水産高校に入学しました。周りは魚好きな個性的な人たちについていけない…と悩んでいたところに目についた「ご当地おいしい甲子園」。クラス女子2人を誘い奮闘していくさわやかな青春ストーリーです。実際に高校生が考えたメニューも出てきておいしそうです。

斎藤奈都子先生『グッド・フライト、グッド・ナイト』マーク・ヴァンホーナッカー/著 早川書房 687/ヴ

現役の国際線パイロットが、世界中を飛び回る仕事の中で感じたこと、美しい景色、人との出会いなどを綴っています。内容も面白いのですが、日本語訳された表現が素敵で、もとはどんな英文だったのかな？と気になってしまいます。

「空を反射した海はどこまでも青い。この世のすべての青は、あの海から抽出されて薄められているにちがいない。」「いつもは見あげる雲を見おろしていると、曇っているのは空ではなく、地球なのだわかる。」